2017年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL24217A03）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジャマイカ	A204 防災・災害対策		個別	新規	2年	・2017/3・2017/4・2018/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

地方自治コミュニティ開発省

2）配属機関名（日本語）

ポートランド教区事務所 防災課

3）任地（ ポートランド教区ポートアントニオ ） JICA事務所の所在地（ キングストン ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ バス で 約 2.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

教区事務所は全島に14ある最小の行政機関で、公衆衛生、公共市場、消防、上下水道、などの行政サービスを教区住民に提供している。ポートランド教区事務所での配属部署は防災課で、担当者は防災コーディネーターだけであるが防災教育から組織横断な防災対策会議の開催や災害時に利用する避難所の管理も実施している。教区の人口は8.3万人。ポートアントニオでは環境教育、数学教育のボランティアが活動している。

【要請概要】

1）要請理由・背景

同国では毎年熱帯性低気圧やハリケーンによる被害があり、政府は各地域の防災対策強化に力を注ぎ、国家防災計画や教区防災計画を策定している。しかし、同教区では、歴史的にハリケーンによる被害が多く、農作物への被害から家屋の損壊、または市街地の冠水や山間の地すべりなどが大きな問題になっている。教区事務所には防災コーディネーターが防災担当者として配置されており、地域の防災対策会議を主催して他の組織・団体と共同して防災対策を担っている。ボランティアはこの防災コーディネーターと協働することにより日本での防災経験を地域に根付かせることが期待されている。現在セントメアリー教区及びセントアン教区で活動中の同職種ボランティア、また要請中の関連ボランティアとの連携が重要になる。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

教区内の防災対策を向上させるために、以下いずれかの活動で協力が期待されている。
1.地域住民を対象とした防災意識を高めるためのワークショップ、防災訓練の実施
2.緊急時の連絡網、避難所リスト、避難救助計画の改訂、避難所運営についての助言

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4）配属先同僚及び活動対象者

上司:副市長
同僚:教区防災コーディネーター
活動対象者は学生、地域グループのメンバー、事業主、役所関係者、消防団など

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）　備考：同僚のほとんどが大卒以上である

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：実効のある防災知識が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯夏季少雨気候）　気温：（22～32 ℃位）　[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　通話可 電話可）　[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.